



ロータリー:
変化をもたらす

相模原大野ロータリークラブ

◆会 長: 笠井 透 ◆幹 事: 角尾 彰央 ◆会長エレクト: 座間 勇
 ◆S A A: 布野 一喬 ◆会報委員: 宮崎雄一郎 ◆URL: <http://www.s-oono-rc.jp>
 ◆事 務 局: 〒252-0238 相模原市中央区星が丘 3-5-16 ◆TEL/FAX: 042(755)0901
 ◆例 会 場: 相模原ゴルフクラブ 〒252-0331 相模原市南区大野台 4-30-1
 ◆例 会 日: 毎週水曜日 12:30～13:30 ◆E-mail: oono-rc@mx1.alpha-web.ne.jp

平成 30 年 1 月 31 日 第 1163 回例会

会長の時間: 笠井透

1 月最後の例会です。毎回申し上げておりますが、会員増強が出来ていません。皆さん夫々に気に掛けて頂いていると思いますが、何か良い方法はありませんか。先日の理事会で、条件付き会費の減免を決めたので、若い方にも入会し易くなったと思います。私も気力・体力・記憶力の衰えを感じ、思うような行動が出来ず情けない思いでいます。若い方の入会でクラブに活気が出ることを切に望んでいますので、皆さんもどうか宜しくお願いします。ロータリーに関連したものの、自分がロータリアンであること、些細なことでも発信して切っ掛けをつくり、増強に繋げて行きたいと思えます。職種の違い、考え方の違いは良い刺激にもなり、学ぶ機会にもなります。職種も会員数も多いほど得るものがあると思いますので、引き続き努力をして結果を出せるよう頑張りましょう。

幹事報告: 角尾彰央

・2019 年規定審議会立法案提出のお願い

提出期限: 3/9 (金) ガバナー事務所必着

- ①クラブにて採択された立法案
- ②会長幹事署名入り証明書
- ③提案者による趣旨と効果に対する声明文

例会変更 ※ビジター受付＝クラブ事務局 ※受付無

2/ 8 (木) 津久井中央

2/ 9 (金) 大和田園

2/13 (火) 大和

委員会報告

角尾彰央 地区公共イメージ委員

3/7 (水) 社会・国際奉仕セミナーをアイクロス湘南で開催します。興味のある方はご参加ください。

座間勇 会員

先日、地区補助金説明会に参加しました。制約が多々あり簡単ではありませんが、可能性があれば挑戦したいと思えます。青少年交換の永野さんから月例報告が届き、ハンガリーでの生活を楽んでいるようです。

7月に帰国予定ですので、例会で報告をして頂きます。来日中のボトンド君も一度例会に招き、皆さんに紹介したいと思っています。また、永野さん宅で5月から帰国までホームステイする事も決まりました。


クラブ協議会: ポ創立25周年について

座間勇 創立 25 周年実行委員長

- * パンフレット (200 枚) 発注済み (約 44,000 円)
- * 記念講演はパラリンピック陸上/鈴木徹選手 (20 万円)
- * 招待客の決定、招待状発送 3 月中にする
(大谷 G、脇 GE、杉岡ノミニー、AG、第 5G 幹事、AGE、生沼 PG、山本三津子様、西 RC 関係者、各 RC 会長幹事、片山右京名誉会員、相模女子大小泉先生、兒玉一郎名誉会員、入会の可能性のある方)
- * 「おとのわ」に演奏依頼 (謝礼・交通費)
- * 財団・米山への寄付は行わず、「ふるさとコンサート」「ひばりの夢コンサート」等の音楽基金にする。

* 記念品の選定・発注 (オクトンへ)

卓話: ポリオ・プラスセミナー報告

 奉仕プロジェクト委員長 田所啓二 会員
(前号の続き)

②稲村さんは 1951 年生まれて、1 歳になる直前にポリオに罹患し、ポリオサバイバーとして 47 歳まで普通の生活をしてきましたが、1999 年に筋力低下・痛み・痺れを感じ、PPS (ポストポリオ症候群) と診断されました。ポリオの会は PPS の方その他、生ワクチン接種によって発症された方、発症者を介して 2 次感染した方々によって、病気について勉強し、社会への認知活動を目的に結成され、現在約 550 名の会員がいます。生ワクチンから不活化ワクチンへの早期切り替えの運動も行っており、2012 年 9 月に定期接種が不活化ワクチンに切り替わりましたが、直前の 8 月に生ワクチンを接種し発症した赤ちゃんがいるそうです。又、オムツ替えをした父親が発症したケースもあり、ポリオ患者が日本にも沢山いることが分かります。海外からウイルスが入る場合もあります。



成田空港着の飛行機から、ウイルスが見つかった例もあります。搭乗者に保菌者がいて、トイレから見つかったようです。2020年に東京五輪が開催されますが、万全の対策が必要です。ブラジルでワールドカップがあった時も、下水から見つかったそうです。これまで築いてきた監視体制によって、アフリカから来たものと特定されましたが、これを構築したのはロータリーです。アフリカでエボラ出血熱が出た時も、ポリオの監視体制から特定の所にどのくらい患者がいるか、瞬時に把握する事が出来たため、集中的なワクチン投与で終息したと言われていています。日本では、忘れられてしまっている所がありますが、日本にも未だ症例はありますし、グローバル化が進んだ今、海外から入ってくる可能性は非常に高いので、水際で防がなければなりません。インドでフリーになっていますが、パキスタンは陸続きなので、入国の際にはワクチン接種しなければ入国させません。証明書があってもインド政府は信用しません。法律化され水際で防ぐことを徹底して行っているの、フリーな状態が続いているのだと思います。13億人の国民がいるインドでは、手を緩めたら大変な事になります。日本でも2012年に不活化ワクチンが解禁になり、4回目のワクチン投与を呼び掛けている。1回5千円程度、4回で2万円掛かります。昨年の新生児が約97万人なので、総額約194億円です。ポリオが根絶されれば、そのお金を他に有効活用できるという事です。世界規模で考えれば、もの凄い経済効果があります。生ワクチン由来の患者さんも出ていますし、不活化ワクチンは値段も高く、注射なので医師しか出来ません。ハードルは高いですが、GPEI (Global Polio Eradication Initiative) で何とかしようと、ポリオ撲滅の最終計画の中で練られている所です。日本でも脅威がある事を知って頂きたいという事でした。

③関場氏は、2001年から17年間インドでのワクチン接種を続けられていて、私達のTEAM POLIOのリーダーです。彼自身がガバナーエレクトの時、専門家の方々が科学的にポリオ撲滅は不可能だと言っているにも関わらず、素人集団のロータリーがポリオ撲滅を掲げ、ロータリー研究会の際、壇上にいる偉い方々が

「ポリオ撲滅。皆でやろう！」と声を上げた時「何を根拠に言っているのですか」と、つい言ってしまい、会場は一瞬静まり返ったそうです。終了後、「関場、よく言ったな。実は皆そう思っているんだ。」という声があり、言って良かったのかなと思ったそうです。関場氏自身も半信半疑で、アンチPOLIOの立場でいたそうです。その様な中、インドと関わる様になり、13億人がいるインドで撲滅できるのか、無理だろうなと考えていたそうですが、撲滅出来なくても少しでも少なくなれば良いのではと考え、長く投与活動を続けられて来ました。インドは2014年にWHOからポリオ撲滅宣言が出され、“これは奇跡だ”と思ったそうです。ロータリーは1985年に本格的にポリオ・プラスに取り組み始めましたが、当時も「インドでポリオ撲滅が出来る。やろう。」と言ったら、冷笑されたという話ばかりで、2014年の撲滅宣言は奇跡だと話していました。「本当にあと少しです。撲滅活動の正しい知識、正しい情報をしっかりと皆さんにお伝えして、今現在の現場の状況を知り、理解してもらう事、これが今後の私の役割だと思っています。」と話されていました。関場氏は宮沢賢治が好きなのだそうです。講演の最後に“世界全体が幸福にならないうちは、個人の幸福はあり得ない”という宮沢賢治の言葉を紹介して終わりました。

今年も関場氏と一緒にインドへ行きます。今年で最後だと言っていますが、昨年も同様に言っていました。どうなるか分かりませんが、今年は韓国チームが100人で行くという話を聞いて「韓国に負けるな」と気が入っているようです。事故の無い様に気を付けて行ってきますので、後日報告の時間を頂ければ有り難いと思っています。ご清聴有難うございました。

スマイル報告 今年度累計 ¥204,000

宮崎雄一郎 会員 今日医師会の会議がありますので、早々に退席します。来週の夜間例会、楽しみにしています。

今後の予定

- 2/14 (水) 【平和と紛争予防/紛争解決月間に因んで】布野会員
- 2/21 (水) クラブ協議会《創立25周年について》
- 2/28 (水) 3RC 合同例会 (調整中)
- 3/7 (水) 【水と衛生月間に因んで】

出席報告

会員数	免除者	出席者	欠席者	他 RC メイク	その他 R 活動	本日の出席率	修正出席率
13名	1名	8名	4名	0名	2名	66.67 %	1/17 83.33 %